



④ お取引先とともに

「調達基本方針」のもと、お取引先とは、オープンかつ公正・公平さを第一にグローバルな連携を深めています。

関連するSDGs



VOICE



アフターコロナを見据えて体制強化

当社は金属プレスと樹脂成型加工を行い、さまざまな規格のケースとバスバーの組立製品についてお取引させていただいています。

この度「原価改善賞」という名誉ある賞をいただき、深く感謝申し上げます。多量品、短納期、垂直立上という要求に応え、生産ラインの生産性向上のお役に立てたことを評価いただいたと思っています。これはひとえに長きにわたる住友電装様のご指導の賜物であり、改めて感謝申し上げます。

今世界は新型コロナウイルス感染症で大変な状況です。しかし、過去の感染症との闘いと同様、人類はこれを乗り越え、新しい価値観が生まれるはず。弊社はアフターコロナを見据え、さらなる要求に応えられるよう、品質管理体制の強化を図っていきます。

日本 | 株式会社サンコー
代表取締役社長 竹村 潔

調達基本方針

当社は、「Connect with the Best」を基本精神とし、以下の方針により調達活動を行っています。

- ① オープンで公正な機会提供
- ② 相互理解・相互信頼・相互啓発に基づく基本理念
- ③ グローバルパートナーシップ
- ④ コンプライアンス
- ⑤ グリーン調達

CSR調達活動

お取引先の皆さまには2020年4月に改定したCSR調達および反社会的勢力の排除に関する条項を含む「取引基本契約書」とあわせて、当社から期待・要請する内容を明文化した「仕入先CSRガイドライン」をおもなお取引先に配付しています。ガイドラインでは「SE+QCDD*¹」の観点も踏まえ、CSRに関連する取り組み推進を要請しています。また、2019年度は国内主要取引先へ初のCSR調達アンケートを実施し、118社中101社から回答を得ました。回答状況からリスクがあると判断したお取引先の訪問調査を実施、問題がないことを確認しました。今後は国内で定期的を実施するとともに、海外での展開も進め、結果をもとに取引先指導や監査を実施していきます。

住友電装「仕入先CSRガイドライン」はこちら
<https://www.sws.co.jp/resource/pdf/guideline.pdf>

下請法遵守強化の取り組み

事業主と下請企業との取引に関し、価格の決定方法やコスト負担、支払条件などのルールを定めた改正下請法運用基準と改正下請中小企業振興法・振興基準に対応した適正な取引の強化・推進に取り組んでいます。

お取引先とのコミュニケーション

毎年度、お取引先を対象に「グローバル・サプライヤーズ・ミーティング」を開催し、事業環境の説明や調達方針および重点施策の共有、コンプライアンス意識の徹底などを通じ、認識統一を図ることで相互信頼構築に努めています。2018年度から海外でも同様の取り組みを行っています。また、お取引先のQCDを含め多角的に評価し、2019年度は優良サプライヤーとして9社を表彰しました。

用語解説

*1 SE+QCDD: S: Safety (安全)、E: Environment (環境)、Q: Quality (品質)、C: Cost (コスト)、D: Delivery (納期)、D: Development (開発)。